



JPI催しのご案内

2011

12

月

社団法人 日本包装技術協会 関東支部

開催要領

会場	社団法人 日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日時	平成23年12月15日(木) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
参加費	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,150円(1講演あたり)

第1部 第189包装資材研究会

13:15~15:00

【テーマ】「タイの食品包装事情について」

東洋製罐は国内の生産拠点を整理統合する一方、海外での事業拡大に向けて、中国・東南アジアへ積極的な拠点作りを進めている。特にタイはその中核となり、容器販売とともに食品・飲料メーカーへの製造技術・品質管理面のサポートが望まれていた。5年ほど前に技術サポート部門として、タイにテクニカルサービスセンターが設立され、得意先への新製品開発支援や分析業務・タイ官公庁・大学との連携などを通じ容器製造・

充填・殺菌技術の提供を行い、タイの食品包装産業の技術支援を行っている。本講演では、東洋製罐の海外展開の現状やタイ技術センターの業務内容、タイの国際包装展の展示物、スーパーマーケットの製品陳列風景などより、現地の包装・食糧事情を紹介する。また、2年半のタイでの生活の中から日本人駐在人から見たタイの文化・習慣なども紹介する。

【講師】東洋食品工業短期大学 包装食品工学科 講師 包装専士	田口善文氏
【コーディネーター】味の素ゼネラルフーズ(株) 包材開発部 包材開発グループ 専任課長 包装専士	小林豊氏
サッポロビール(株) 営業本部 新価値開発部 パッケージング技術開発センター マネージャー 包装専士	柳川宏晃氏

第2部 第190回包装資材研究会

15:15~17:00

【テーマ】「国内外における食品包装規制の最新動向と企業の対応」

製品と原材料のグローバル化が進み、食の安全・安心が叫ばれる中、日欧米は永年食品包装の安全基準の整合化を進めている。基本的なコンセプトと管理水準は略同等となったが、細部においては食の文化の違いもあり、幾多の相違点があるのが現状である。EUでは樹脂の規則が一元的法律となり、中国は2009年食品安全法の施行以後、ポジティブリストの大改正を進行中である。又、韓国、タイ、インド、ベトナム等のア

ジア諸国も国内法の整備を進めており、今後日本へも大きな影響を与えると推測される。このような状況下、樹脂も紙も業界自主基準である日本独自の方式は、大きな試練を迎えている。今後、日本では更に原材料や資材の輸出入が増えると予測されるが、企業としては現状を十分に理解した上で適切な品質保証を進めることが重要である。この度は、法規制の最新動向及び企業としての対応の考え方について紹介したい。

【講師】日本包装専士会 会長	西秀樹氏
【コーディネーター】(株)J-オイルミルズ 資材部 次長 包装管理士	日高和弘氏
藤森工業(株) 研究所 樹脂加工技術グループ 主任 包装専士	三浦康一氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

12月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

12月度の見学会はございません。

平成24年度月例研究会アンケート

下記5つの部会ごとに開催を希望するテーマを1～5の中から選び○で囲んで下さい。(複数回答可)

～ ご回答後は FAX (03-3543-8970) にて本紙をご回送下さい ～

1) 包装資材部会	4) 輸送包装部会
①資源問題及び将来性 ②包材と技法 ③新包材の紹介 ④安全性・衛生性 ⑤海外の動向	①輸送包装関連規格の現状 ②一貫輸送の技術的問題 ③輸送包装の合理化例 ④小口混載配送の展望 ⑤海外の輸送包装事情
○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。 【 番】〔 〕 その他1～5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。 〔 〕	○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。 【 番】〔 〕 その他1～5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。 〔 〕
2) 包装ラインシステム化部会	5) 包装情報部会
①これからの包装ラインのあり方 ②新技術の紹介 ③包装ラインシステム化の技術問題 ④標準化 ⑤海外の動向	①環境管理 ②リサイクル・廃棄物問題 ③ユニバーサルデザイン ④包装規格等 ⑤海外の包装事情
○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。 【 番】〔 〕 その他1～5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。 〔 〕	○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。 【 番】〔 〕 その他1～5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。 〔 〕
3) 生活者包装部会	
①今後の生活者包装のありかた ②適正包装、安全衛生の問題 ③ギフトパッケージ(デザインと機能) ④生活者包装の開発事例 ⑤海外の動向	ご芳名 _____ ご所属 _____ 貴社名 _____ TEL _____ ご住所 〒 _____ E-mail _____
○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。 【 番】〔 〕 その他1～5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。 〔 〕	

ご協力頂き誠にありがとうございました

第49回全日本包装技術研究大会

～聴講者募集のご案内～

～名古屋大会～
愛知県産業労働センター WINC AICHI
平成23年12月8日(木)・9日(金)

- 【主催】社団法人 日本包装技術協会 【後援】経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・消費庁・日本商工会議所・(公財)日本生産性本部 他
- 【期 日】平成23年12月8日(木)～9日(金) 【発 表】特別講演1件／部会発表63件
- 【会 場】愛知県産業労働センター WINC AICHI 【発表内容】包装又は包装資材に関する研究／新技術・新システム・新素材の紹介／廃棄・リサイクルの容易性／包装の現場における改善・合理化の事例／省力・省資源・コスト低減の事例など
- 【部 会】①包装資材部会 ②食品包装部会 ③生活者包装部会 ④医薬品包装部会 ⑤化粧品包装部会
⑥輸送包装部会 ⑦電気機器包装部会 ⑧環境包装部会
- 【特別講演】<テーマ>高齢社会と長寿医療 <講師>独立行政法人国立長寿医療研究センター 総長 大島 伸一 氏
<日 時>平成23年12月8日(木) 10:30～11:30 <場 所>愛知県産業労働センター WINC AICHI 5階(小ホール1)

聴講者募集用パンフレットをご要望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

◆お申込及びお問合せ先◆(社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

第28回フレキシブルパッケージコース

～軟包装の知識について短期習得を目指す～

日 時:平成23年12月21日(水) 10:00～16:30
会 場:(社)日本包装技術協会 会議室
参加費:1名につき 会員 19,950円・一般 31,500円
定 員:40名

参加希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

お問合せ先 (社)日本包装技術協会 〒104-0045東京都中央区築地4-1-1-10F
担当:小籠 TEL:03-3543-1189 e-mail:kokago@jpi.or.jp

第2回パッケージイノベーションセミナー

～パッケージの新たな役割と価値を考える～

日 時:平成23年12月16日(金) 10:00～16:10
会 場:TFTビル 909研修室
参加費:1名につき 会員 18,900円・一般 23,100円
定 員:80名

参加希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

お問合せ先 (社)日本包装技術協会 〒104-0045東京都中央区築地4-1-1-10F
担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

- 個人情報は「(社)日本包装技術協会 関東支部 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
- 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
社団法人 日本包装技術協会 関東支部 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>